

2027年国際園芸博覧会 さいたま市の出展内容について

さいたま市

さいたま市における地域資源の視点

本市における代表的な緑の地域資源である

唯一無二の大宮盆栽と見沼田圃

大宮盆栽



五葉松 銘「千代の松」

- 良質な土壌、水、澄んだ空気を求めて開拓された盆栽村
- 世界中から盆栽愛好家が来訪
- 世界初の公立の大宮盆栽美術館
- 自然と時間を凝縮した芸術
- これまで育まれてきた盆栽文化の普及・発展

見沼田圃



- 都市近郊の大規模緑地空間
- 自然と憩い、歴史文化のつながりを感じる
- 人の関わりが生物多様性を創出
- 土地・水の変遷とそれにまつわる竜神伝説
- 自然、歴史、文化を環境資産として後世へ

さいたま市における地域資源の文化と歴史を“つなぐ”

さいたま市の屋外展示のテーマ

幸せをつなぐ竜の庭

さいたま市の歴史と文化に学び、見沼田圃の竜神伝説に思いを馳せ、
品格のある大宮盆栽を核とした
「自然との調和」や「心の安らぎ」の“well-being”をつなぐ庭園



さいたま市PRキャラクター
つなが竜ヌウ

庭園の核となる盆栽
Symbolic



大宮盆栽の展示

見沼の歴史・緑
History & Green



見沼田圃をイメージした庭園

10区の花
Flower



各区の花をPR

人々の絆
Harmonious



ボランティアによる植栽

さいたま市の出展エリア



庭園のイメージ



庭園のイメージ



今後のスケジュールについて

■全体スケジュール



■庭園内動画PR

- ・展示内にモニターを置いて、盆栽村や見沼田園、さいたま市の観光についてのPR動画の放映

■市民協働の取組

① 展示用竹垣づくり

- ・令和8年5月3日に「シビックグリーンさいたま」において参加者による竹垣づくりを実施
- ・10月の「さいたま市みどりの祭典」でも実施予定



写真 竹垣づくりの様子

② ボランティアによる花苗の植替え

- ・中高生、一般、小学生以下を対象とした親子参加のボランティアによる、期間中の花苗の植替え作業を計画